

2021年教育カウンセリング・オンライン研修講座 参加者感想アンケートまとめ

秋田県教育カウンセラー協会

2021年5月8日（土） 13:30～16:30
「愛着障害の理解と支援－学校・園での対応を中心に－」
講師：米澤 好史（和歌山大学教育学部 教授）

① 研修講座全般について（回答数23名分）

大変満足（73.9%） 満足（26.1%） やや不満（0%） 不満（0%）

② 講座の内容について（回答数23名分）

大変役に立った（91.3%） 役に立った（8.7%） あまり役に立たなかった（0%）
役に立たなかった（0%）

③ 講演会の内容についての感想

- ☞ 米澤先生の詳しいお話が聞けて、大変勉強になりました。特に、発達障害との見極め方や、併せ持ったときの特徴など、今まで曖昧だった点がよく分かりました。愛情の行き違いという認識も、なるほど、と思われました。修復は、週一回会う SC でも可能だったと聞いて、驚きました。時間の長さではなく、質なのかなと考えさせられました。今後も、先生が執筆なされた本等で、さらに理解を深めていきたいと思います。本日はありがとうございました。
- ☞ 昨年度まで、特別支援のセンター的機能ということで、保育園や小中学校から相談を受ける機会が多かったのですが、先生のご著書に何度も支援のヒントをいただきました。
ご著書では「現場を這いずり回って」と表現をされていましたが、米澤先生が支援されてきたお子さん姿と、自分が携わってきた子供たちの姿がリンクし、どうして支援がうまくいかなかったのかに改めて気付く機会となりました。米澤先生のご著書を再度精読をして、今後の支援に役立てていきたいと思います。
- ☞ 愛着障害の子どもの支援について、認識を深めたことが2つあります。1つは「感情は聞くのではなく、教える」、もう1つは「先手支援」です。昨年度、教室に行きたくない（行けない）子どもの対応をしていたとき、突如、クラスメイトの一人に対するものすごい攻撃的な言葉を発したことがありました。この攻撃性はどこから来るのだろうと考え、愛着の問題ではないかと見立てました。そこで、「1対1」になる機会を作り対応している中で、一度感情を聞いてしまったことがあります。もちろん答えられませんでしたので、方針を変えましたが……。今日のお話を伺い、なるほど、そういうことかと納得できました。
- ☞ わかりやすく御説明いただけたことや、豊富な臨床からのわかりやすく事例を交えていただけたことで、ほとんどの内容が納得できました。
- ☞ 米澤先生のご著書を拝読していましたが、今回核となるところを直接うかがうことができ、ご著書の中で展開されている詳細なことも理解や対応のポイントをより深く理解できるような構えを作れた気がします。改めてご著書を読み返そうと思いました。

- ☞ 愛着障がいと発達障がいの見分け方など、具体的でわかりやすかったです。
また、今まで子どもたちに、間違っただけの支援をしていたなあととても反省しました。
今回は、質問などは勇気がなくてできませんでしたが、私の働く児童心理治療施設の子どもたちについての、事例をみていただきたいと思います。
本当にありがとうございました。
- ☞ 3月まで沖縄の児童心理治療に併設する分校で勤務しており、職員で米澤先生の『やさしくわかる！愛着障害』を共有し、実践してまいりました。なので、今回、拝聴できる機会に感謝しております。ありがとうございました。
4月から普通校で勤務しておりますが、愛着の面で気になる子どもが多くいます。先生からいただいたアドバイスを受け、その子と一緒に楽しいことをやりながらポジティブな感情を共有したいと思いました。今からワクワクしています。
- ☞ 教育を取り巻く様々な問題に直面したり考えたりすると、愛着行動（関係性）に突き当たることもあります。そして、間違っただけの理解やあきらめで修復に至らないこともあります。でも今日、愛着形成の3つ基地とその機能や支援の方向性を伺っているうちに、初めてお話くださった「愛着障害は誰にでも起こりうる」そして、「誰にでも形成・修復可能」、「いつでも取り戻せる」ということが温かく心に沁みてきて勇気をいただきました。あつという間に時間が過ぎ、またもっとお話を伺いたいと思いました。米澤好史先生、今日は本当にありがとうございました。
- ☞ 具体的に分かりやすい言葉でご講義くださり、大変勉強になりました。もっと早く、米澤先生の講義を拝聴していたら、著書を拝読していたら、主治医 Dr.の言葉を鵜呑みにせず（子どもの好きなようにさせてあげてください）、あのときの生徒への関わり方を変え、そしてその担任と一緒に打開策を考えることができたのでは、と今までの自分を反省しました。これから米澤先生の著書を拝読し、さらに愛着障害について、理解と対応の仕方を深めていきたいと思います。
- ☞ 愛着障害についての理解や対応について、自分自身誤解していた部分が多くありました。今日はそのことを知ることができてとても助かりました。今度は事例を中心に、学校という場で、どのように体制をつくり、対応するのかということについて、じっくりお話が聞きたいと思いました。まずは本を読んでみます。今日はありがとうございました。
- ☞ 素晴らしいお話でした。学校現場でのこと、自分自身のことを深く考え直すことができた時間でした。早速米澤先生の著書を読ませていただきます。
- ☞ 学校教育相談の連載を拝読しており、現場にご著書を持ち込んで日々活用しておりますので、米澤先生の生のご講義にただただ感動いたしました。本当にありがとうございました。事前の PDF の資料も大変ありがたく感謝申し上げます。資料ですが、白黒のときはフォントや行間などとても見にくかったのですが、実際にカラーで拝見しますと見やすくわかりやすかったです。どうもありがとうございました。
- ☞ 教育相談業務の中で、愛着障害と思われる女子生徒がおり、対応・支援に迷っておりました。手遅れはないこと、どう対応したら良いか詳しく教えていただきました。中学校とも共通理解を図りながら、まずは1対1の特定の人と繋いでいきたいと思います。今日は大変勉強になりました、ありがとうございます！
- ☞ 愛着障害というのは、今タイムリーな話題でした。関わる生徒に、当てはまりそうな子が何人かいます。まず指導者側で、愛着障害というのがある、というのを共有したいと思います。
実際の対応については、正直まだまだ難しいと感じました。（何をやるべきで、何をやってはいけないのか）また、復習、追加の学習したいと思います。

- ☞ 米澤先生のご講義を通して、子どもの感情を丁寧に育てていくことの大切さやポジティブな感情を共有する大切さについて改めて実感しました。支援する側の観察力や感受性も求められるところだと思いました。おろそかになっていないだろうか、子どもに伝えているつもりでいても実際には十分に伝わっていないのではないかなど、一步引いて捉えることが大切だといえます。ご紹介いただいたご著書を読ませていただき、園・学校で保育者・教師にできることについてさらに学んでいきたいと思います。本日はありがとうございました。
- ☞ 愛着障害とは何かを学ぼうと受講しましたが、発達障害についても、また明日からでも生かせるような具体的な支援法方についても、たくさんの学びを得ることができました。自分自身や我が子のことについても理解が深まりました。正直、全てが今までで一番しっかりと腑に落ちる内容でした。我が子との関係で、いつまで娘の要求を聞き続けたらよいのかと悩んでいましたが、その答えがありました！そして、先生が教えてくださいました支援の中に、私がこれまで意図せずに行ってきたものが幾つかありました。間違っていなかったなあと認められた思いで、胸がいっぱいです。今年、慣れない仕事になり、へこんでいましたが、エネルギーがわいてきました。ありがとうございました。本を買います！
- ☞ 初めてのオンライン研修参加で自分の操作の不具合等が無いのか緊張しましたが、無事に参加できて、ホッとしています。全国の先生方と一緒に米澤先生のご講義を拝聴することができ、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。
現在高校で日々生徒に接していますが、特に最近感じるのは意欲の低下です。何に対しても無気力な生徒にどう接したらよいかと悩むことが少なくないのです。一方で、困難な場面でもへこたれず、意欲的な生徒もいる…。この差はどうして生まれるのか、高校段階ではもう各々の特性と諦めるしかないのか…と感じることもあったのですが、先生のお話を拝聴し、それは違うと改めて感じました。先生の「いつでも取り戻せる」という言葉を心に刻みたいと思います。3時間があっという間に感じました。たくさんの事例をもっとお聞きしたかった。先生のご著書を読み、さらに学びを深めていきたいと思います。本日は本当にありがとうございました。
- ☞ 日頃の支援に参考になり、実践に即生かせる内容でした。
ありがとうございました。
端折ったスライド等が開示されるとより嬉しいのですが、本研修会のおさらいとして勉強したいと思います。
- ☞ とても、参考になりました。もう少し、時間がほしいところです。
- ☞ 愛着障害の理解と基礎的な支援のあり方を確認できて大変有意義でした。時間の都合上聞けませんでした。具体的な事例も沢山ご準備されていたようでしたので、じつくりと伺いたかったです。
- ☞ 著書は読んでいたので、実際に現場に足を向けられての 実践内容のお話をもう少し伺いたかったです。
- ☞ 愛着障害について理解することができ、とても勉強になりました。これまで関わった児童生徒や、現在関わっている児童生徒を思い浮かべながら聞いておりました。自分の対応が間違っていたことや、正しい対応だったのだなと振り返ることができました。これからの子どもたちへの関わりに生かしていきたいと思います。ありがとうございました。また、この講座を企画していただいた秋田県カウンセラー協会の皆様にもお礼を申し上げたいと思います。
- ☞ 様々な字体を用いて楽しいスライドと、わかりやすく説明いただきありがとうございました。現場に足を運んでいらっしゃるからこそその気づきが多くあるように感じました。これから先生の著書も拝見しようと思います。ありがとうございました。お体ご自愛いただき、益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

また、事務局の先生方におかれましても、快いスムーズで丁寧な対応をしていただき、大変感謝しております。ありがとうございました。



④ オンライン開催に関するご意見やご要望について

- ☞ 集中して講義が受けられました。
- ☞ ZOOM 研修も回を重ね、大変スムーズになってきたのではないかと思います。コロナ禍は続きますが、私たち自身も学びを止めないために、継続していきましょう。
- ☞ オンラインでなければ、受講できませんでした。本当に有難いことです。ズームで行っていただけたことも、よかったです。事前の資料配付も有り難かったです。それから、最後にみんなで拍手したの、素敵でしたね。本当に本当にありがとうございました。
- ☞ 急な参加でお手数おかけしました。ありがとうございました。
本日の学びを 明日につなげていこうと思います。
- ☞ いろいろと、丁寧な対応、ありがとうございました。もし、可能でしたら、今回時間がないため割愛されたスライドの空欄が埋まった資料を、データ等で送付していただくと、大変ありがたいです。ご検討よろしくお願いします。
- ☞ 貴重なお話をありがとうございました。ただ、資料の最後の方に関心を持っていました。後日で構いませんので、空欄補充された資料の配布をお願いできないでしょうか。
- ☞ 遠方から参加できてありがたかったです。
- ☞ まったくの部外者にも貴重な機会を与えていただき、本当に感謝しております。ありがとうございました。
- ☞ ありがとうございました。受講証明書を発行していただきたいと、思います。
- ☞ せっかく全国から参加される先生方が多かったので、シェアリングや、先生を囲んでの放課後タイムのような時間設定ができるよかったなと思いました。
- ☞ 今回はあっという間の3時間の研修でしたが、参加者同士で感情・思考の交流をする時間を少しでも持てるとよいと思いました。
- ☞ 移動が少ない分、楽でした。他県の人参加してくれていて、よかったなと思います。
一方、緊張感は Zoomの方が強い気もしました。講師の先生だけでなく、みなさんに見られていることになるので。もしかしたら、1時間毎に5分の休憩とかでもいいのかなと思いました。
- ☞ 事務局の先生方の周到な事前準備に感謝申し上げます。
- ☞ 案内や準備など、とてもわかりやすく安心して参加できました。ありがとうございました。

⑥ 今後受講したい講座のテーマや講師について

- ☞ 米澤先生の「愛着障害 第二弾」をお願いしたいです。
- ☞ 「愛着障害」というテーマだと、どうしても参加者が限られるのかもしれませんが、違うテーマ「不登校」「学習」支援といった切り口で米澤先生のお話をまたお聞きしたいと思いました。
- ☞ 米澤先生の講座、事例編がありましたらぜひ参加したいです。
- ☞ 米澤好史先生を再度お招きして、事例検討会を開催していただきたいです。
- ☞ また、この続きがどこかで拝聴できたら嬉しく存じます。
- ☞ 今回の続きをまた。
- ☞ 大竹直子先生（千葉大学カウンセラー）・諸富祥彦先生（明治大学教授）・黒沢幸子先生（目白大学 教授）など。
- ☞ 7月と9月の講座のテーマも大変楽しみにしています。
- ☞ ちょうどタイムリーなものに出会えるので、また次回も楽しみです。

—— アンケートにご協力をいただきましてありがとうございました。

秋田県教育カウンセラー協会の事業のご案内

◆2021年教育カウンセリング・オンライン公開講演会

令和3年7月10日（土） 13:30～15:30

「with / afterコロナ時代におけるメンタルヘルスとレジリエンス」

足立 匡基先生（弘前大学大学院保健学研究科 准教授）

公開講演会「申込みフォーム」：<https://forms.gle/dnkUAYbbk5W6aBfE9>

◆2021年教育カウンセリング・オンライン講演会

令和3年9月11日（土） 13:30～15:30

「構成的グループエンカウンター体験

—温かな人間関係とコミュニケーション—

佐藤 さゆ里先生

（横手市不登校適応指導「南かがやき教室」教育相談員）（予定）



第18回日本教育カウンセリング学会 研究発表大会（秋田大会）

第1日目 11月20日（土）

10:00～10:10 開会式／表彰式

10:10～12:40 公開シンポジウム「真の学力の形成を支援する」

統括討論者：河村 茂雄先生（早稲田大学教育・総合科学学術院 教授）

コーディネーター：苅間澤 勇人先生（会津大学 文化研究センター 教授）

話題提供者：瀬尾 知子先生（秋田大学教育文化学部 准教授）

奈良 恵子先生（秋田市立秋田北中学校 校長）

佐藤さゆ里先生（横手市不登校適応指導「南かがやき教室」教育相談員）

13:30～17:00 口頭研究発表

第2日目 11月21日（日）

10:00～11:40 記念講演「子どもの学ぶ力をどう高めるか

—授業方法と授業方略の視点から—

講師：市川 伸一先生

（帝京平成大学 特任教授，東京大学 名誉教授）

12:30～14:30 自主シンポジウム